

第10回総務・企画・議会小委員会（議事概要）

日 時 平成14年12月4日（水）AM9:30~AM11:04

場 所 丹後町役場

出席者数 13人（欠席1人）

傍聴者数 5人

主な議題

- （1）協議第1号 3 新市の名称に関すること
- （2）協議第2号 17 町、字の区域及び名称の取扱いに関すること
- （3）その他（自由討論）
- （4）次回の議題について
- （5）次回の小委員会の日程

議事経緯

委員長あいさつ

会議の成立確認

議題

- （1）協議第1号 3 新市の名称に関すること・・・継続協議

主な意見

委員 選考の第1段階としては、一般公募の結果を大前提としてしぼり込むべき。

委員 協議会委員の選んだものの中の上位10個については、順位は違うが一般公募の上位10個と一致していると思うので、このまま選んだらどうか。

委員 丹後から都会に出ておられる方に聞いたら、「丹後」という名前はイメージ的に暗いので付けなくてくれといった意見が複数あった。しかし、選択は上位10個としたらよいと思う。

委員 公募結果や委員の投票を見ても、上位から10個選ぶのがよい。

委員 協議会委員の選んだ名称以外に、多数の応募のあった名称はあるか。

事務局 協議会委員の選んだ上位10個と、一般公募上位10個は一致している。

委員 10位にあがっている「峰山市」を入れると、一般の人からこだわりがでないか。その次に一般応募件数の多い「京丹市」と入れ替えたらどうか。

委員 一般投票というか民意を大切にすることが重要で、「峰山市」がどうか「丹後市」がどうか、個人的な意見は出されるべきではない。

委員長 上位10個を選ぶという意見が多いと考え、このことについて賛成の方の挙手を求める。全員賛成ということで、丹後市、たんご市、京丹後市、京たんご市、北丹後市、北丹市、北都市、北京都市、羽衣市、峰山市の上位10個を選ぶこととする。次に、次回の第2次選考として、どうやって3つを選ぶのか協議を願う。

委員 委員全員にこの10個について順不同で配布して、その中から3つを選考する方

- 法はとれないか。
- 委員 選定要領は協議会確認事項であり、変更はできないと考える。
- 委員 第1次は10個を選定し、それを持ち帰り協議して、第2次は3つ程度にしばり込むという要領どおりで、次回この10個をどうやってしばり込むかは協議したらよい。
- 委員 この10個を持ち帰り、議会等の意見を聞きながら自分の意見をまとめたい。
- 委員 次の小委員会までには時間があるので、事前に委員の投票を集計して出していたくのがよい。
- 委員長 本日選定された10個を持ち帰り次の委員会で協議するというのと、事前に出したものを集計したもので協議するという意見とあるがどうか。
- 委員 前もって選ぶにしても、時間をかけて考えたい。参考として、公募による提案理由を10個についてまとめ、資料として提出されたい。選んだ3つについては、当日出してその場で集計するという方法でどうか。
- 委員 議会に持ち帰り、十分議論する形をつくりたい。
- 委員長 それでは、次の委員会に選定した3つを持ってきていただくこととする。
- 事務局 次回の会議開催前に3つを選んだ投票用紙を提出していただき、その場で集計させていただきます。

(2) 協議第2号 17 町、字の区域及び名称の取扱いに関すること・・・継続協議

主な意見

- 委員 前回の小委員会から時間が経っていないので、地元の意見が聞けていないし、名称が決まるまで継続協議としてほしい。
- 委員 前回、6町が一つになるということで町名はとったらよいと発言したが、網野町で区長会がありそのことについて尋ねていただいた。その結果、ほとんどの方が町名は残し字もそのままという意見だったと聞いている。議会でも町名を残すという方が多かったが字についてはとったらよいとする意見が多かったことから、町名は残し字はとったらよいと判断している。
- 委員 久美浜町の方でも区長さんに聞くと、久美浜代官所があったという歴史的な背景、久美浜湾という名前などから残してほしいという意見がほとんどだった。久美浜町は、町名を取ると番地だけになってしまう地域がある。また豊岡市と周辺町の合併議論の中で、「出石」や「城崎」の町名はブランドとして扱われそうであり、同様に町名はブランドだと考える。
- 委員 大宮町の議会では、町名を取ると地理的に不都合がでるのではないかといった意見が大半であった。しかし、「ちょう」とするのか「まち」とするのかは検討が必要ということだった。また、字については取るなら取る、付けるなら全て付けるというふうに統一したらよいという意見だった。
- 委員 久美浜町議会では、町名も字も残すという意見を確認している。
- 委員 丹後町で非公式に連合区長さんに聞いたら、字はないほうがすっきりしている。

また町名は商売上支障があるので残したらよいという意見だった。

委員 町名は付け、字はとった方がよいと考えるが、大宮町では字名が15で区が16あるが、こういった地域についてはどうなるのか。

委員 字というものはイメージが暗い。新市になった場合、字はとった方がよい。

委員 町名については、各町の意見というものを重視してほしい。また、実生活では自分の住所を書くのに字を付けていないが、公式文書では付けなければならず2重だと感じている。城陽市に住んでいるときに市議会で字名を取ることが決まったのを経験しているのだから、字は付けなければならぬとは思っていない。

委員 この小委員会で、行政区域や地域名を変更するところまでやるのか。

部会長 町名を取るということになれば、字名のないところ、また同名の字名について協議をしていただかなければならない。また、字界の変更についてはそれぞれの町の話で、決まったことは新市に引き継げばよいので、合併協議会の問題ではないと考える。自治会組織(区)の範囲は字とは違うということを前提に考えていただきたい。

委員 字名と行政区とは全く違うと理解している。ここに出ているのは昔で言う大字であり、今問題になっているのは小字のことだと考える。丹後町では、全く人の住んでいない所も出ているし、小字を行政区としているためここに出ていないものが5つあるが、行政上何も問題はない。

委員 新たに字界を設ける場合、いつの時点までにどういうふうにしたらできるのか。

部会長 いつまでということはないが、新市になるまでにそういう手続きができるならそれで新市に移行することになるし、新市になってからでもできる。現時点では、地元の役場との相談。

(3) その他(自由討論)

委員 現在、各町で地縁団体(区)の法人化が進められているが、区の所有で町名義の国営農地などについて税金がかかってくると聞いているがどうか。

事務局 固定資産税など地方税についてはこの小委員会の協議事項。ただ地縁団体の法定化は、区の所有だが個人名義になっている土地について、所得税や相続税の問題が全国的に起こっており、それを排除するための手立てということが発端である。

部会長 区の財産については、協議項目「財産及び債務の取扱について」の範ちゅうであり、6町それぞれ違うため協議が進められており今後出していきたい。基本的には区の財産には課税するのが原則である。

委員 弥栄町では来年1月の区の総会に地縁団体等の問題が出てくると考えるので、十分協議されたい。

委員 大宮町でも同様に地縁団体の法人化の説明がされているが、地域が判断できる材料を提供されたい。

(4) 次回の議題について

協定項目の協議について

(5) 次回の小委員会の日程

第11回総務・企画・議会小委員会

日程 平成14年12月17日(火)午前9時30分

場所 峰山町役場

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局

(速報のため、事後修正の可能性あり)